

蔵王一小

山形市立蔵王第一小学校
文責 校長 鈴木章人

2026年 令和8年
3月26日 木曜日
第12号



やまがた
マイスクール
応援寄附

卒業証書授与式

◆3月18日(水)、PTA会長・学校運営協議会副会長・半田様、市議会議員・渡辺様をはじめ8名のご来賓をお迎えし、令和7年度卒業証書授与式が行われました。

校長の式辞の中で卒業生に向けて言葉を送りました。

それは、「**蕚然(ざんぜん)**」という言葉です。

「**蕚然**」とは、まわりに流されず、自分のよきをはつきりとあらわし、キラリと光ることです。

なんでも、みんなと一緒に、同じであることを目指すのではなく、皆さんは、その時代に必要な能力を身につけ、自分らしく、自分のよきを發揮して生きていくことが大切です。

皆さんには、どうか、この先、学校や地域、人との出会いの中で、自分のよきを大切にしながら、**蕚然**と歩んで下さい。今日の節目の日があなたに人



生を考えるきつかけになるかもしれない。うまくいくときもあれば、思うようにいかないときもあります。けれど、そんなときこそ、自分を信じ、支えてくれる人への感謝を忘れず、前を向いて、人生を切り開き進みましょう。焦らず、一歩ずつ進むその歩みは、きつと皆さん自身を輝かせます。と、「**はなむけの言葉**」を送りました

6年生を送る会

◆2月27日(金)に、卒業式に先立ち、6年生を送る会を行いました。

これまで学校を引っ張ってきてくれた6年生へ、「ありがとう」の気持ちを伝える、とても大切な時間でした。



6年生のみなさんは、この一年間、学校の顔として、さまざまな場面で活躍してくれました。委員会活動や縦割り活動、行事の準備、そして日々の学校生活の中で、下級生のお手本となる姿をたくさん見せてくれました。困っている人に自然に声を

かける姿、最後までやり抜こうとする姿。

仲間と協力して学校をより良くしようとする姿。

その一つ一つが、この学校の伝統として、確かに後輩たちへ受け継がれています。

在校生のみなさんは、6年生から受け取った優しきや責任感を、今度はみなさんが次の学年へつなぐ約束をして、6年生を送る会を閉じました。

お世話になりました

◆3月19日(木)に教職員の人事異動の発表がありました。本校から7名の教職員が他校へ異動し、2名が退職されました。

教頭 園部先生 山九小へ

教諭 工藤先生 桜田小へ

教諭 横尾先生 蔵王一小へ

教諭 武田先生 蔵王一小へ

講師 國分先生 山四小へ

養護教諭 横山先生 上山南小へ

事務主査 鈴木先生 蔵王一中へ

教諭 岡崎先生 一退職

講師 奥山先生 一退職

地域の皆様には、大変お世話になりました。

退職者、異動者一同、地域の皆様からいただいたご厚情に深く感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。



～4月の主な予定～

- 8日：新任式・始業式 9日：入学式 10日：給食開始(2～6年)、PTA三役会
- 13日：身体測定(上学年)、避難訓練ウィーク、職員会議
- 14日：身体測定(下学年)、代表委員会、3・5年知能テスト、PTA役員・常任委員会
- 15日：全校集会(生徒指導)、視力検査(1年)、NRT、1年生給食開始 16日：委員会顔合わせ、NRT
- 17日：見守り隊顔合わせ、通学班会・一斉下校 22日：全校朝会(児童会)、交通教室4年
- 23日：全国学力・学習状況調査、内科検診(1・6年・わ) 24日：児童委員会、1年生を迎える会
- 25日：授業参観、PTA総会、引き渡し訓練 27日(月)：振替休業
- 30日：交通教室1・2年、運動会係顔合わせ、内科検診(2・5年)

やまがた・マイスクール 応援寄附

母校を
応援したい！



地域の学校を
応援したい！



仕事に関わりができた
学校を応援したい！

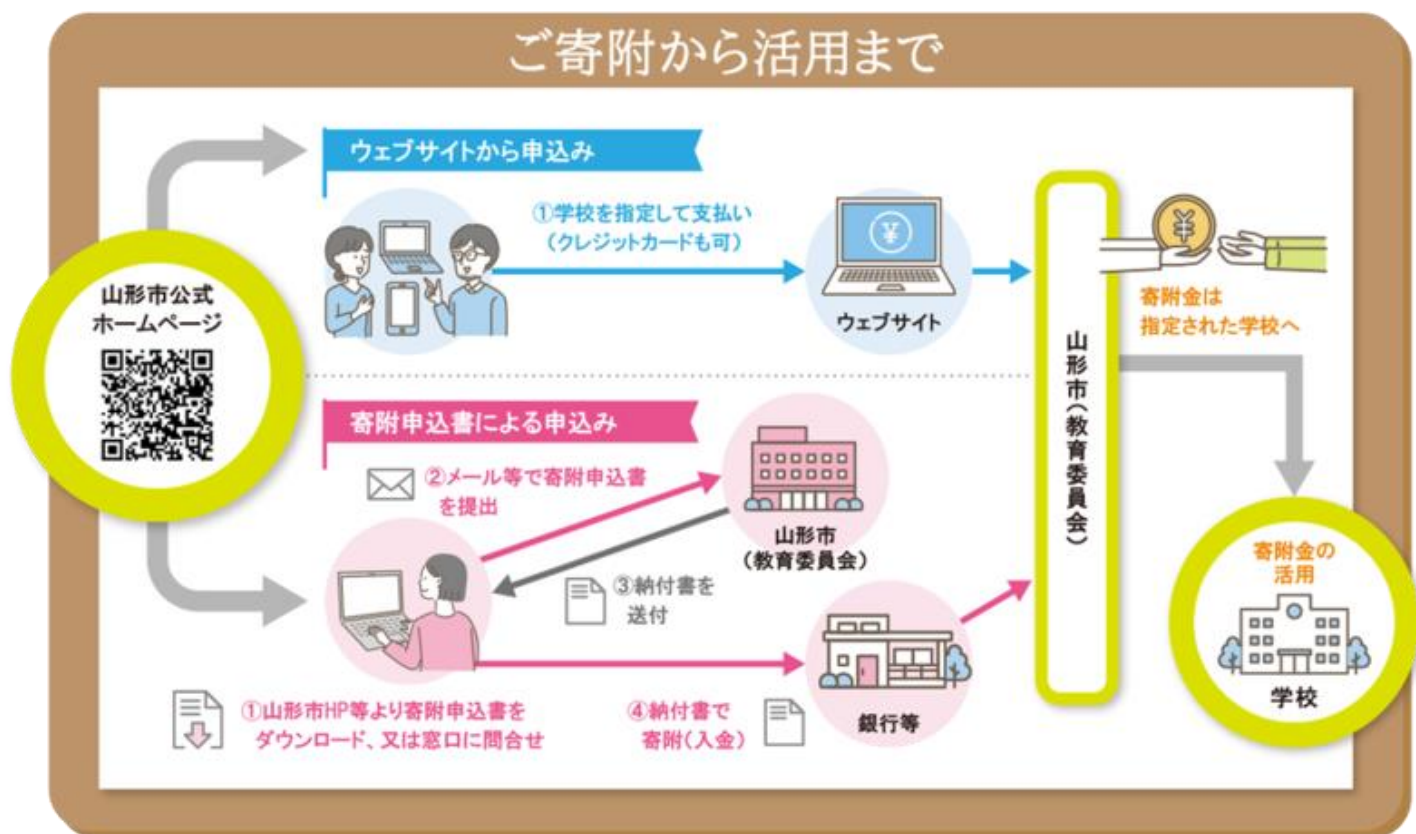


「やまがた・マイスクール応援寄附」は、山形市の公立小中学校を指定して寄附することのできる制度です。

学校卒業生や企業など、「母校やゆかりのある学校を応援したい」という気持ちを寄附という形で実現できます。

ご指定いただいた学校では、寄附金を教育環境の充実や特色ある学校づくりのために活用し、子ども達の学びや成長を力強くサポートします。

ご寄附から活用まで



山形市立蔵王第一小学校同窓会より

蔵王一小同窓会では、母校の教育活動の充実と、在校生のよりよい学びの環境づくりを応援しております。つきましては、本会の趣旨にご理解をいただき、温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様からのご厚意は、母校と子どもたちのために大切に活用させていただきます。

